



2024年4月26日

各位

会社名 古河電池株式会社  
代表者名 代表取締役社長 黒田 修  
(コード番号 6937 東証プライム市場)  
問合せ先 コーポレート本部  
経理部長 三川 勉  
(TEL. 045-336-5042)

通期連結業績予想の修正並びに特別損失（製品保証費用、単体  
決算の関係会社株式評価損）の計上に関するお知らせ

当社は、2023年5月11日に公表しました2024年3月期の連結業績予想を修正するとともに、2024年3月期決算において特別損失を計上しますので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 73,000	百万円 2,400	百万円 2,500	百万円 2,200	円 銭 67.12
今回修正予想（B）	75,400	3,200	3,400	2,500	76.27
増減額（B－A）	2,400	800	900	300	
増減率（％）	3.3%	33.3%	36.0%	13.6%	
（参考）前期連結実績 （2023年3月期）	69,538	1,900	2,193	797	24.34

修正の理由

2024年3月期の連結業績予想の営業利益につきましては、主に自動車事業における収益改善効果や海外子会社の為替換算等の影響により前回予想を上回る見込みです。

経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益におきましても、前回予想を上回る見込みです。

## 2. 特別損失（製品保証費用、単体決算の関係会社株式評価損）の計上について

### 製品保証費用

当社は、2024年3月期連結決算及び単体決算において「製品保証費用」として260百万円を特別損失に計上する見込みです。

これは、当社において2022年1月～2022年2月に生産した製品（産業用FVH150-8型鉛蓄電池）の一部ロットにおいて不具合が発生し、得意先において不具合対応費用が発生する可能性があるため、当社として、該当製品の生産ロット分の対応費用を製品保証費用として計上するものであります。

### 関係会社株式評価損

当社は、2024年3月期単体決算において「関係会社株式評価損」として816百万円を特別損失に計上する見込みです。

これは「金融商品に関する会計基準」に基づき、当社の連結子会社であるPT.FURUKAWA INDOMOBIL BATTERY MANUFACTURING社の株式について減損処理を行うものであります。

なお、連結子会社の株式に対する減損処理であるため、連結決算に与える影響はありません。

※本資料に記載しております予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって変動する可能性があります。

以上